

＜約款変更のお知らせ＞

2014年12月1日付
運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法（ホームページに掲載）により受益者に提供することで、運用報告書（全体版）を交付したものとみなす約款変更ならびにその他制度改正に伴う約款変更を行いました。

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年10月31日～2018年10月22日	
運用方針	当ファンド（「ベビーファンド」）は、HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド（「マザーファンド」）受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時（毎月22日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

※少額投資非課税制度（NISA）^{ニサ}の適用対象です。

SMBCフレンド・ HSBC ブラジル債券ファンド （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第73期	（決算日	2014年11月25日）
第74期	（決算日	2014年12月22日）
第75期	（決算日	2015年1月22日）
第76期	（決算日	2015年2月23日）
第77期	（決算日	2015年3月23日）
第78期	（決算日	2015年4月22日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）」は、2015年4月22日に第78期の決算を行いましたので、第73期～第78期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
お問い合わせ先（クライアントサービス本部）
電話番号：03-3548-5690（営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税込み	期中	債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額 総
			分配金	騰落率			
		円	円	%	%	%	百万円
第9作成期	第49期 (2012年11月22日)	7,765	50	0.8	97.4	—	6,526
	第50期 (2012年12月25日)	8,081	50	4.7	96.7	—	6,080
	第51期 (2013年1月22日)	8,695	50	8.2	98.2	—	6,391
	第52期 (2013年2月22日)	9,231	50	6.7	96.9	—	6,514
	第53期 (2013年3月22日)	9,184	50	0.0	96.6	—	6,225
	第54期 (2013年4月22日)	9,683	50	6.0	96.3	—	6,094
第10作成期	第55期 (2013年5月22日)	9,763	50	1.3	97.0	—	5,816
	第56期 (2013年6月24日)	8,151	50	△16.0	96.9	—	4,660
	第57期 (2013年7月22日)	8,478	50	4.6	97.7	—	4,695
	第58期 (2013年8月22日)	7,392	50	△12.2	96.8	—	3,940
	第59期 (2013年9月24日)	8,430	50	14.7	97.4	—	4,393
	第60期 (2013年10月22日)	8,416	50	0.4	95.0	—	4,253
第11作成期	第61期 (2013年11月22日)	8,119	50	△2.9	96.3	—	4,061
	第62期 (2013年12月24日)	8,174	50	1.3	94.5	—	3,967
	第63期 (2014年1月22日)	8,140	50	0.2	97.8	—	3,906
	第64期 (2014年2月24日)	8,119	50	0.4	97.5	—	3,766
	第65期 (2014年3月24日)	8,111	50	0.5	97.5	—	3,662
	第66期 (2014年4月22日)	8,517	50	5.6	98.1	—	3,737
第12作成期	第67期 (2014年5月22日)	8,593	50	1.5	96.9	—	3,654
	第68期 (2014年6月23日)	8,637	50	1.1	93.3	—	3,498
	第69期 (2014年7月22日)	8,692	50	1.2	98.3	—	3,422
	第70期 (2014年8月22日)	8,670	50	0.3	97.9	—	3,331
	第71期 (2014年9月22日)	8,692	50	0.8	97.9	—	3,300
	第72期 (2014年10月22日)	8,103	50	△6.2	97.0	—	3,032
第13作成期	第73期 (2014年11月25日)	8,728	50	8.3	97.0	—	3,183
	第74期 (2014年12月22日)	8,357	50	△3.7	95.9	—	2,992
	第75期 (2015年1月22日)	8,579	50	3.3	97.9	—	3,001
	第76期 (2015年2月23日)	7,714	50	△9.5	97.2	—	2,653
	第77期 (2015年3月23日)	6,882	50	△10.1	96.9	—	2,346
	第78期 (2015年4月22日)	7,356	50	7.6	96.3	—	2,484

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは特定のベンチマークを設定し運用を行うものではありません。したがって、ベンチマークを設けておりません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比	債 券 先 物 率 比
			騰 落 率		
第73期	(期 首) 2014年10月22日	8,103	% —	% 97.0	% —
	10月末	8,548	5.5	97.2	—
	(期 末) 2014年11月25日	8,778	8.3	97.0	—
第74期	(期 首) 2014年11月25日	8,728	—	97.0	—
	11月末	8,822	1.1	97.1	—
	(期 末) 2014年12月22日	8,407	△ 3.7	95.9	—
第75期	(期 首) 2014年12月22日	8,357	—	95.9	—
	12月末	8,302	△ 0.7	95.5	—
	(期 末) 2015年 1月22日	8,629	3.3	97.9	—
第76期	(期 首) 2015年 1月22日	8,579	—	97.9	—
	1月末	8,591	0.1	97.7	—
	(期 末) 2015年 2月23日	7,764	△ 9.5	97.2	—
第77期	(期 首) 2015年 2月23日	7,714	—	97.2	—
	2月末	7,683	△ 0.4	97.4	—
	(期 末) 2015年 3月23日	6,932	△10.1	96.9	—
第78期	(期 首) 2015年 3月23日	6,882	—	96.9	—
	3月末	6,915	0.5	97.0	—
	(期 末) 2015年 4月22日	7,406	7.6	96.3	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

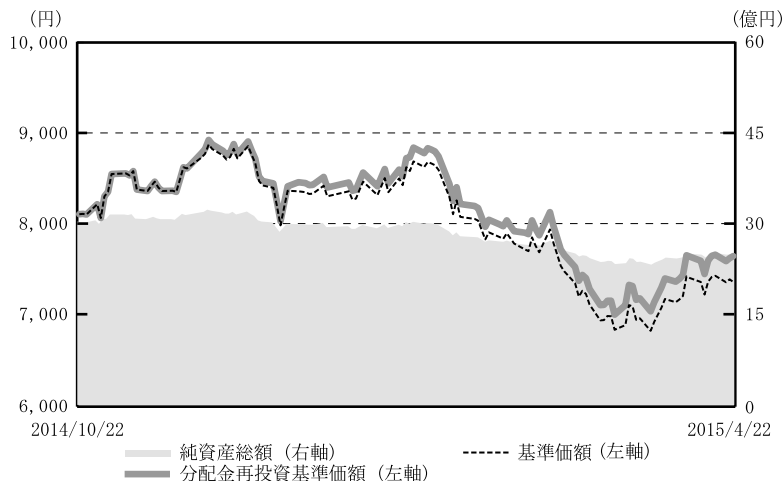
(注3) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 当作成期中の基準価額等の推移について

< 基準価額の動き >

基準価額は、作成期首（2014年10月22日）の8,103円から作成期末（2015年4月22日）は7,356円となりました。分配金再投資ベースの基準価額は作成期首に比べ、5.7%の下落となりました。



第73期首（2014/10/22）：8,103円
第78期末（2015/4/22）：7,356円
（既払分配金300円）
騰落率：△5.7%
（分配金再投資ベース）

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。左のグラフの推移はそれぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

・ 分配金再投資基準価額は、2014年10月22日の値を基準価額（8,103円）と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の変動要因

< 下落要因 >

作成期を通じたブラジルレアルの対円での下落

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は軟調な展開となりました。インフレ率の加速とブラジル中央銀行（以下、「中央銀行」）による4会合連続の利上げが主なマイナス要因となりました。他方、レビ財務相による財政緊縮策（2015年のプライマリーバランスの黒字額の対国内総生産（GDP）比目標を1.2%に設定）の発表などはプラスに働きました。

【為替相場】

ブラジルレアルは、経済ファンダメンタルズの悪化（景気低迷下でのインフレ加速）、2014年10月の大統領選挙でのジルマ氏再選に伴う改革の遅れへの懸念、ペトロプラス絡みの汚職疑惑などを背景に、対米ドルで一貫して下落、対円でも2014年12月以降、下落しました。

4. ポートフォリオについて

< SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型） >（当ファンド）

「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

< HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド >

残存期間1～4年の国債に引き続き投資しました。種類別には、割引国債の組入比率を50～54%程度に保ち、固定利付債は45～48%程度としました。キャッシュ比率は1.0～2.5%程度に維持しました。

（ご参考）

「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」の状況

< 債券ポートフォリオの特性値 >

	2015年3月31日現在
平均残存期間	2.4年
平均デュレーション	2.1年
平均最終利回り	13.1%

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークを設定し運用を行うものではありません。このためベンチマークはありません。

6. 分配金について

第73期から78期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも50円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>（当ファンド）

「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド>

足元のインフレ率は加速しており、中央銀行は、当面、物価重視の金融政策を維持することが見込まれます。中央銀行は、2015 年末までに追加利上げを行う可能性があります。インフレ率は本年 7-9 月期にはピークを打つ見込みであり、利上げサイクルは年内で終了するものと考えます。

第 2 期ジルマ政権は、最大の課題である財政再建を最優先で取り組む意欲を示しています。レビ財務相は、ブラジル経済の信頼回復にはプライマリーバランスの安定化が必要とし、その黒字額の対 GDP 比目標を 2015 年は 1.2%とし、2016 年、2017 年は 2%以上にすると述べています。また、具体策として、燃料、輸入品などへの課税強化などの増税策を提案しています。

第 2 期ジルマ政権の経済再建に向けた政策が着実に実施されれば、ブラジル市場は再評価されるものと見込まれます。

安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標としており、当面の運用においては、引き続き残存期間 1~4 年を中心とした現地通貨建国債に投資する方針です。

世界的に低金利が続く中、ブラジルの高い利回りは引き続き魅力であり、良好な環境が整いつつあると考えます。

金融取引税について

当ファンドはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象になります。この金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルリアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルリアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、ブラジルリアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税は受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルリアル建債券を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎ 1 万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第73期～第78期)		項目の概要
	2014/10/23～2015/4/22		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	64円	0.781%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額(月末値の平均値)は8,143円です。 ファンドの運用等の対価(運用委託先への報酬が含まれます。) 分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投 信 会 社)	(29)	(0.346)	
(販 売 会 社)	(33)	(0.408)	
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	
(b) その他費用	12	0.142	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 振替制度に係る費用、印刷業者に支払う法定書類に係る費用等
(保 管 費 用)	(9)	(0.112)	
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	
(そ の 他)	(2)	(0.022)	
合計	76	0.923	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、上記の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注5) (b) その他費用の(保管費用)には非居住者のブラジル国内債券投資に係る金融取引税(1万口当たり0円)が含まれます。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(2014年10月23日から2015年4月22日まで)

決 算 期	第 73 期 ～ 第 78 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド	千口 12,765	千円 20,942	千口 264,298	千円 450,804

(注) 単位未満は切捨て。

◎主要な売買銘柄(2014年10月23日から2015年4月22日まで)

HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド
公社債

第 73 期 ～ 第 78 期				
買 付			売 付	
銘 柄	金 額		銘 柄	金 額
(ブラジル)	千円		(ブラジル)	千円
LTN 01/01/2019	148,275		LTN 01/01/2016	394,292
NTN-F 10% 01/01/2021	65,589		NTN-F 10% 01/01/2017	138,225
			LTN 01/01/2017	49,274

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2014年10月23日から2015年4月22日まで）

当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 73 期 ～ 第 78 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 439	百万円 —	% —	百万円 876	百万円 86	% 9.8

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2015年4月22日現在

種 類	第12作成期末	第 13 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド	千口 1,831,411	千口 1,579,878	千円 2,505,212

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンドが組入対象とする「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」の決算日は当ファンドの決算日と異なります。当ファンドの決算日現在におけるマザーファンド全体（1,579,878千口）の組入資産の内容を以下に記載します。

外国（外貨建）公社債（2015年4月22日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	第 13 作 成 期 末		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額	評 価 額			5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
ブラジル	千ブラジルレアル 71,745	千ブラジルレアル 60,650	千円 2,393,260	% 95.5	% —	% 8.5	% 30.7	% 56.3
合計	71,745	60,650	2,393,260	95.5	—	8.5	30.7	56.3

（注1）邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

（注4）—印は組み入れなし。

（注5）評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

（注6）BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘柄名	第 13 作 成 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
LTN 01/01/2019	国 債 証 券	—	5,085	3,245	128,080	2019/1/1
LTN 07/01/2018		—	3,000	2,030	80,137	2018/7/1
LTN 01/01/2016		—	4,040	3,694	145,792	2016/1/1
LTN 01/01/2017		—	12,450	10,059	396,930	2017/1/1
LTN 01/01/2018		—	9,000	6,461	254,961	2018/1/1
LTN 07/01/2016		—	7,020	6,032	238,026	2016/7/1
NTN-F 10% 01/01/2017		10.0	16,737	15,935	628,815	2017/1/1
NTN-F 10% 01/01/2018		10.0	8,313	7,771	306,660	2018/1/1
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	3,100	2,784	109,880	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	3,000	2,634	103,976	2023/1/1
合 計	—	—	—	—	2,393,260	—

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◎投資信託財産の構成

2015年4月22日現在

項 目	第 13 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
H S B C ブラジル債券ニューマザーファンド	2,505,212	99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,221	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,507,433	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) H S B C ブラジル債券ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(2,432,085千円)の投資信託財産総額(2,507,356千円)に対する比率は97.0%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=119.66円、1ブラジルレアル=39.46円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2014年11月25日) (2014年12月22日) (2015年1月22日) (2015年2月23日) (2015年3月23日) (2015年4月22日)

項 目	第 73 期 末	第 74 期 末	第 75 期 末	第 76 期 末	第 77 期 末	第 78 期 末
(A) 資 産	3,222,614,073円	3,023,367,700円	3,032,418,455円	2,677,766,617円	2,369,500,501円	2,507,433,253円
H S B C ブラジル債券 ニューマザーファンド(評価額)	3,206,965,713	3,014,218,888	3,023,957,915	2,674,898,879	2,367,760,501	2,505,212,953
未 収 入 金	15,648,360	9,148,812	8,460,540	2,867,738	1,740,000	2,220,300
(B) 負 債	38,616,966	31,034,286	30,471,397	24,720,604	22,723,021	23,068,071
未 払 収 益 分 配 金	18,240,600	17,902,600	17,495,500	17,196,650	17,051,200	16,887,050
未 払 解 約 金	15,648,360	9,148,812	8,460,540	2,867,738	1,740,000	2,220,300
未 払 信 託 報 酬	4,511,927	3,594,645	3,938,513	3,892,939	3,023,738	3,131,435
そ の 他 未 払 費 用	216,079	388,229	576,844	763,277	908,083	829,286
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,183,997,107	2,992,333,414	3,001,947,058	2,653,046,013	2,346,777,480	2,484,365,182
元 本	3,648,120,015	3,580,520,015	3,499,100,015	3,439,330,015	3,410,240,015	3,377,410,015
次 期 繰 越 損 益 金	△464,122,908	△588,186,601	△497,152,957	△786,284,002	△1,063,462,535	△893,044,833
(D) 受 益 権 総 口 数	3,648,120,015口	3,580,520,015口	3,499,100,015口	3,439,330,015口	3,410,240,015口	3,377,410,015口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,728円	8,357円	8,579円	7,714円	6,882円	7,356円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注) 当ファンドの第73期首元本額は3,741,740,015円、第73～78期中追加設定元本額は27,330,000円、第73～78期中一部解約元本額は391,660,000円です。

◎損益の状況

第73期 自2014年10月23日 至2014年11月25日 第74期 自2014年11月26日 至2014年12月22日 第75期 自2014年12月23日 至2015年1月22日
 第76期 自2015年1月23日 至2015年2月23日 第77期 自2015年2月24日 至2015年3月23日 第78期 自2015年3月24日 至2015年4月22日

項 目	第 73 期	第 74 期	第 75 期	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(A) 有価証券売買損益	250,648,475円	△ 111,148,521円	99,099,411円	△ 276,035,605円	△ 263,611,679円	179,825,295円
売 益	252,710,919	1,427,792	99,652,523	2,021,225	637,836	181,630,770
売 買 損	△ 2,062,444	△ 112,576,313	△ 553,112	△ 278,056,830	△ 264,249,515	△ 1,805,475
(B) 信託報酬等	△ 4,728,006	△ 3,766,795	△ 4,127,128	△ 4,079,372	△ 3,168,544	△ 3,052,638
(C) 当期損益金(A+B)	245,920,469	△ 114,915,316	94,972,283	△ 280,114,977	△ 266,780,223	176,772,657
(D) 前期繰越損益金	△ 521,395,313	△ 287,984,392	△ 410,819,971	△ 326,540,711	△ 618,155,761	△ 890,165,677
(E) 追加信託差損益金	△ 170,407,464	△ 167,384,293	△ 163,809,769	△ 162,431,664	△ 161,475,351	△ 162,764,763
(配当等相当額)	(4,926,560)	(4,904,219)	(4,891,853)	(5,289,011)	(5,399,271)	(5,933,182)
(売買損益相当額)	(△ 175,334,024)	(△ 172,288,512)	(△ 168,701,622)	(△ 167,720,675)	(△ 166,874,622)	(△ 168,697,945)
(F) 計(C+D+E)	△ 445,882,308	△ 570,284,001	△ 479,657,457	△ 769,087,352	△ 1,046,411,335	△ 876,157,783
(G) 収益分配金	△ 18,240,600	△ 17,902,600	△ 17,495,500	△ 17,196,650	△ 17,051,200	△ 16,887,050
次期繰越損益金(F+G)	△ 464,122,908	△ 588,186,601	△ 497,152,957	△ 786,284,002	△ 1,063,462,535	△ 893,044,833
追加信託差損益金	△ 170,407,464	△ 167,384,293	△ 163,809,769	△ 162,431,664	△ 161,475,351	△ 162,764,763
(配当等相当額)	(4,926,785)	(4,913,388)	(4,895,809)	(5,347,727)	(5,405,256)	(5,970,195)
(売買損益相当額)	(△ 175,334,249)	(△ 172,297,681)	(△ 168,705,578)	(△ 167,779,391)	(△ 166,880,607)	(△ 168,734,958)
分配準備積立金	165,693,417	165,089,458	167,565,225	170,417,885	169,808,453	173,255,034
繰越損益金	△ 459,408,861	△ 585,891,766	△ 500,908,413	△ 794,270,223	△ 1,071,795,637	△ 903,535,104

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第73期計算期間末における費用控除後の配当等収益(30,745,127円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,926,785円)および分配準備積立金(153,188,890円)より分配対象収益は188,860,802円(10,000口当たり517円)であり、うち18,240,600円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注5) 第74期計算期間末における費用控除後の配当等収益(20,270,974円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,913,388円)および分配準備積立金(162,721,084円)より分配対象収益は187,905,446円(10,000口当たり524円)であり、うち17,902,600円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注6) 第75期計算期間末における費用控除後の配当等収益(23,631,860円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,895,809円)および分配準備積立金(161,428,865円)より分配対象収益は189,956,534円(10,000口当たり542円)であり、うち17,495,500円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注7) 第76期計算期間末における費用控除後の配当等収益(23,227,689円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,347,727円)および分配準備積立金(164,386,846円)より分配対象収益は192,962,262円(10,000口当たり561円)であり、うち17,196,650円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注8) 第77期計算期間末における費用控除後の配当等収益(17,914,312円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,405,256円)および分配準備積立金(168,945,341円)より分配対象収益は192,264,909円(10,000口当たり563円)であり、うち17,051,200円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注9) 第78期計算期間末における費用控除後の配当等収益(22,490,161円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,970,195円)および分配準備積立金(167,651,923円)より分配対象収益は196,112,279円(10,000口当たり580円)であり、うち16,887,050円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注10) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁している額は、第73期(648,264円)、第74期(516,470円)、第75期(565,878円)、第76期(559,328円)、第77期(434,445円)、第78期(449,918円)です。

◎分配金のお知らせ

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
1 万口当たり分配金 (税 込 み)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

(単位：1万口当たり・税引前)

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(対基準価額比率)	0.570%	0.595%	0.579%	0.644%	0.721%	0.675%
当期の収益	50円	50円	50円	50円	50円	50円
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	467円	474円	492円	511円	513円	530円

- ◇対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- ◇当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ブラジル債券ニューマザーファンド」の運用状況
第6期（2013年10月23日～2014年10月22日）

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
第2期（2010年10月22日）	円 12,507		% △ 0.2	% 95.6	% —	百万円 89,618
第3期（2011年10月24日）	12,697		1.5	94.4	—	15,427
第4期（2012年10月22日）	13,441		5.9	96.4	—	6,878
第5期（2013年10月22日）	15,881		18.2	94.3	—	4,285
第6期（2014年10月22日）	16,685		5.1	96.2	—	3,055

（注1）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

（注2）当ファンドは特定のベンチマークを設定し運用を行うものではありません。したがって、ベンチマークを設けておりません。

◎当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債先物比率
	騰落	率		
(期首) 2013年10月22日	円 15,881	% —	% 94.3	% —
10月末	15,909	0.2	95.2	—
11月末	15,565	△ 2.0	96.7	—
12月末	15,978	0.6	95.0	—
2014年 1月末	15,097	△ 4.9	97.0	—
2月末	15,912	0.2	97.6	—
3月末	16,534	4.1	98.3	—
4月末	16,839	6.0	97.1	—
5月末	17,081	7.6	97.0	—
6月末	17,486	10.1	93.8	—
7月末	17,503	10.2	98.8	—
8月末	17,910	12.8	98.1	—
9月末	17,138	7.9	97.9	—
(期末) 2014年10月22日	16,685	5.1	96.2	—

（注1）騰落率は期首比です。

（注2）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 1万口当たりの費用明細（2013年10月23日から2014年10月22日まで）

項 目	当 期
(a) そ の 他 費 用	26円
合 計	26

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除した簡便法により算出しております。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。

(注3) (a)その他費用には非居住者のブラジル国内債券投資に係る金融取引税（1万口当たり0円）が含まれます。

◎当期中の売買及び取引の状況（2013年10月23日から2014年10月22日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	ブラジル	国 債 証 券	千ブラジルリアル 23,058	千ブラジルリアル 48,237 (1,020)

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

◎当期中の主要な売買銘柄（2013年10月23日から2014年10月22日まで）

公社債

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
(ブラジル)	千円	(ブラジル)	千円
LTN 07/01/2016	280,440	LTN 01/01/2015	1,236,736
LTN 01/01/2018	270,442	LTN 01/01/2016	706,445
LTN 01/01/2017	201,321	NTN-F 10% 01/01/2017	155,810
NTN-F 10% 01/01/2023	118,773	LTN 07/01/2016	63,936
LTN 07/01/2018	84,620		
NTN-F 10% 01/01/2021	63,146		

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2013年10月23日から2014年10月22日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,305	百万円 —	% —	百万円 2,606	百万円 51	% 2.0

(注) 単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2014年10月22日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当 期			期 末			
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 79,826	千ブラジルレアル 68,207	千円 2,939,762	% 96.2	% —	% 5.8	% 65.0	% 25.4
合 計	79,826	68,207	2,939,762	96.2	—	5.8	65.0	25.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータ入手しております。

(注6) BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	種 類	利 率	当 期			期 末			償還年月日
			額 面 金 額	評 価 額		額 面 金 額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額		外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円				
LTN 07/01/2018	国債証券	—	3,000	1,960	84,517			2018/7/1	
LTN 01/01/2016		—	14,040	12,245	527,780			2016/1/1	
LTN 01/01/2017		—	13,850	10,752	463,423			2017/1/1	
LTN 01/01/2018		—	9,000	6,234	268,687			2018/1/1	
LTN 07/01/2016		—	7,020	5,770	248,709			2016/7/1	
NTN-F 10% 01/01/2017		10.0	20,103	19,277	830,840			2017/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2018		10.0	8,313	7,863	338,909			2018/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	1,500	1,380	59,516			2021/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	3,000	2,723	117,376			2023/1/1	
合 計		—	—	—	—	2,939,762			—

(注1) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータ入手しております。

◎投資信託財産の構成

2014年10月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	2,939,762	96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	118,870	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	3,058,632	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建資産(2,986,945千円)の投資信託財産総額(3,058,632千円)に対する比率は97.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=107.04円、1ブラジルレアル=43.10円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2014年10月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,058,632,691円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	74,949,261
公 社 債 (評 価 額)	2,939,762,696
未 収 利 息	39,970,884
前 払 費 用	3,949,850
(B) 負 債	2,852,450
未 払 解 約 金	2,852,450
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,055,780,241
元 本	1,831,411,302
次 期 繰 越 損 益 金	1,224,368,939
(D) 受 益 権 総 口 数	1,831,411,302口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,685円

《注記事項》

※期首元本額 2,698,337,085円

 期中追加設定元本額 7,149,962円

 期中一部解約元本額 874,075,745円

※期末における元本の内訳

 SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)
 1,831,411,302円

◎損益の状況

自2013年10月23日 至2014年10月22日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	363,330,391円
受 取 利 息	363,330,391
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 163,595,022
売 買 益	21,044,643
売 買 損	△ 184,639,665
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,871,731
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	193,863,638
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,587,013,793
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,440,994
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 560,949,486
(H) 計 (D+E+F+G)	1,224,368,939
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,224,368,939

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。